

12年月
第169号

～公民館講座開催のお知らせ～

「アーサ料理を楽しむ」

新メニューの料理実演と試食

開催日 18日(土) 午後2時～4時
25日(土) 午後2時～4時

講師 金城栄子さん(浦添市食育改善推進員)

※当日使用するアーサなどの食材は自治会で準備します。参加費無料 アーサ海苔やアーサそば、アーサ入りカルカンなどを試作メニューとして検討しています。

植物繊維が豊富、カルシウムやカロチンなどの栄養素もたっぷり。昔から沖縄の食卓に親しまれ、長寿食として重宝がられてきました。港川の海にはその天然の恵みが青々と広がっています。時期的にはまさに今が最盛期。今回はこの天然食材の活用を広げるために企画しました。多くの方の参加を期待しています!

春のバスツアー

3月18日実施へ

首里城 識名園など

2月中の実施で検討していましたが、ガイド(照屋マリ江さん)との日程調整の結果、3月18日(日)となりました。例年に比べるとやや



サービス所前は多数の参加者でいっぱい。婦人の皆さんも大忙しでした。

まちづくり基本計画

13日に最終検討会

カーミージーの公園化に向けた部会審議が終わり、13日午後7時から、当自治会公民館でワークショップメンバー全員での意見交換会が行われます。

遅くなりますが、季節的には行楽には最適な時期でもあり学校も春休み時期。ぜひ多くの区民が参加してもらいたいと思います。

予定のコースは午前中にプラネタリウム、識名園の観覧、ホテルでランチタイムの後、午後は首里城で琉舞鑑賞などを楽しみ、南風原町内



おいしい! 港川で採れたアーサと聞いてびっくりする人も。小学生にも喜ばれていました

のフアーマーズに寄りながら帰路につく予定です。実費負担は1人(大人)2千円程度となりそう。詳しくは次回号でお知らせします。

アーサ汁 アーサ天ぷら

今年もウォーカーに大好評

「やっぱり自然のアーサはおいしい」「磯の香りがする」5日に行われたたてこウォークで、自治会は今年もキンザークコース(20キロと30キロ)参加者にアーサ料理やサーターアンドギーなどを準備、歓迎・激励しました。

久しぶりの好天、県外や市外からの参加も多く、親子連れに小学生、中学生グループなどもマイペースで楽しんでいました。銘苅商店前の人にわかサービス所前には通過する殆どの人が立ち寄り約400人分の天ぷら類は途中で「売り切れ」に。早朝

から準備作業参加のみなさん、お疲れ様でした。

学びフェスタ舞台発表

12日 てだこホール

サンシンとエイサー教室が参加します。発表時間は12時半頃の予定です。

ゆいのかまーとときどき閑話

「武姓 嘉陽一門」の御神屋が下港川に新築されることになり、このほどその工事が始まりました。昨年刊行された同一門世系図によると、港川の嘉陽家は江洲按司(第6代尚泰久王の5男)を宗祖とする武姓の大家。嘉陽一族は国頭村や今帰仁、具志川や中城、豊見城など広く散住しているが、港川の嘉陽がその本家と言うことになります。



1828年、第17代琉球王「尚こう」が病氣療養のため「城間御殿(港川は当時城間の一部でした)」で暮らすようになったが、嘉陽家も護衛を兼ねて移住したといわれます。武芸に優れた一族だったそうで、中でも「武士 松村」は唐手(空手)の達人として知られ、尚こう王とのエピソードは、今でも語り継がれています。先に定住していた銘苅一族と共に現在に至る下港川集落開拓の核となってきました。嘉陽家の屋号は「村松(むらまち)」なぜ? 「武士 松村」だけはなぜ? その変遷などは琉球史の一面にもつながり、子ども達への学習機会になるのでは・